

2024年04月度 SVC同好会 議事録

(記)宮武

開催日時 ・2024年04月14日(日) AM10:30~PM3:00
開催場所 ・八尾事業所 社友会 会議室での開催
出席者 ・会議室参加・・・五島 ・建石 ・宮武 (敬称略)
・ZOOM参加・・・上村

【例会議事内容】

1) 2024年3月度 役員会の報告(建石)

- ①2023年度 活動状況の報告・・・内容 2ページを参照
- ②2024年度 活動状況の報告・・・内容 2ページを参照

2) 第45回社友会本部定期総会

- ・開催日 6月29日(土曜日) 受付開始午前10時～
- ・場所 八尾事業所厚生館食堂にて開催
- *詳細につきましては会報【ゆう】5月号にてご案内いたします。

3) 社友会より【ゆう】同好会紹介の原稿作成要請の件

- ・今回、上村さん作成【ビデオと私】を事務局に提出・・・内容 4ページを参照

4) 春の撮影会について

- ・候補日・・・5/14(火)・・・撮影会の実施可否は2日前の天気予報により決定する。

*5/13(月)は公園内の施設が休館の為、適切ではないと判断し候補日から除外

- ・集合時間・・・am10:30

- ・集合場所・・・鶴見緑地公園 中央入口前

- ・アクセス・・・鶴見緑地駅(大阪メトロ長堀鶴見緑地線)

(参考) 天王寺 9:38発 → (谷町線) → 谷町六丁目 → (長堀鶴見緑地線) → 鶴見緑地 10:07着

- ・5月の園内の花便り

バラ・キショウブ・ヒトツバタゴ・ヒドラツツジ・柘榴・ヤマボウシ・睡蓮・

*チューリップは5/6にチューリップの抜き取りイベントが開催される為、撤去されます。

残念なら5/14にはチューリップ畑は見ることは出来ません。(残念・残念！！)

5) 作品紹介

- ・新作品の紹介 ①上村さん 【桜散歩】
- ・旧作品の紹介 ①五島さん No261 【ベトナム・カンボジアの想いで】
- ②五島さん No262 【吉野山】

6) 5月例会の開催について

- ・定例の第二日曜日 5/12日(日)の定例会は、撮影会実施の場合中止とする

以上

●2023年 活動内容

2023年

- **(魅力委員会)総括** 上西委員長
 - 「準会員制度」導入 関連ツール作成
 - 準会員をいかに正会員へ移行してもらうか? (準会員47名)
 - 既に退職された方の入会促進 (12名)
- **(デジタル・シニアライフ)総括** 川本委員長
- **デジタル**
 - 社友会 HP リニューアル (2023. 5月開始)
メールアドレスの啓蒙活動 86名登録 700名登録推進)
- **シニアライフ**
 - 終活セミナー6月開催 22名の参加
エンディングノート・相続・葬儀について講演
 - スマホ教室の開催 15名参加
スマホ操作・よく使うアプリについて説明と個人指導
- **フォトコンテスト開催**
 - 応募者37名 入賞作品 金賞1作品 荒木正則「尾根を登るスキーヤー」
(本部総会で表彰の紹介あります。)
- **大相撲観戦**
 - 2024. 3月開催 77名(30組奥様同伴)盛況

●2024年 活動内容

2024年

< 役員会 >

1. 準会員制度推進委員会

- 準会員制度の定着(準会員加入の拡大と正会員への移行の促進)
- 社友会未加入のOBの加入促進の推進

2 イベント企画委員会

- 会員ニーズの把握をベースにイベント企画検討
(カルチャー教室、シニアセミナー、レディスサークル等々)

3 広報委員会

- 会報ゆうの編集発行
- 会報ゆうのデジタル版発行に向けての検討
- 現役社員への準会員制度 PR (Web)

4 デジタル委員会

- ホームページの充実、会社 Web 広報との連携
- メール会員拡大に向けメールアドレス取得の継続推進
- 会員名簿管理システムの構築

5 同好会委員会

- 同好会の新設、復活及び活性化を図り、社友会の魅力を図る。
- 同好会運営等に関わる課題や要望討議など役員会に提案意見反映する

シャープ社友会

< ラジオ愛好者同好会 >

～ 集おうラジオ愛好者 ～

創立会員募集

<<前書>>

今般、シャープ社友会(本部)に新しい同好会を発足させる事になりました。2020年に活躍した「シャープミュージアム・サポートクラブ」や、2021に解散した「アマチュア無線同好会」の一部のメンバーからの提案によるもので、2024年4月の発足を目指して創設会員を募集します。アマチュア無線家だけでなく、BCLやSWLを含み、ラジオやテレビの設計や製造、更には営業やアフターサービスなどを経験された方々も、奮ってご応募下さい。

<<目標>>

シャープの電機会社としての歴史は、1925年の国産第1号の鉱石ラジオに始まる長い歴史があります。これらの歴史は天理のシャープミュージアムに展示され、来場者に感銘を与えています。私達はそれらのラジオ受信機やテレビ受像機は勿論、ラジオ/テレビ放送を含むラジオ文化を研究し、将来的には私設ラジオ博物館の創設で社会貢献を目指します。

<<発起人と活動場所>>

- ・#0640:西 彰、#1306:荒川 泰蔵、#3475:藤林 敏男
- ・会合は月1回/社友会室、インターネット通信(Echo LinkやZoom)などによる 交流会も実施。

JOAK

1925年3月、社団法人東京放送局(JOAK)が東京芝浦の仮放送局から日本最初のラジオ放送を開始



ラジオを語ろう!

ラジオは技術の歴史だ。



ニッポン放送(1954)



ニッポン放送(1954)



大阪放送(1961)



日本初アマチュア無線局(1927)



万博記念局(1970)



ビデオと私

上村 直治 さん
(No.2425)

●ふるさと大和郡山

私の生まれは昭和 17 年満州国奉天市（現中陽遼陽市）。本籍は新潟県南魚沼郡（現南魚沼市）でしたが、翌 18 年父が奉天で病死し、終戦後母の出里の奈良県生駒郡片桐村（現大和郡山市）に引き揚げて来ました。

大和郡山市は金魚で有名ですが、2026 年 NHK 大河ドラマ「豊臣兄弟」が決定し、秀長ゆかりで賑わうことになればと期待が膨らみます。

●ビデオ同好会との出会い

定年退職後、最初の同好会入会は歩こう会でした。例会参加時には毎回ビデオカメラを片手に撮影しながら歩くというスタイルが長く続きました。ある年の寒さ厳しい 2 月開催の歩こう会での出来事。カメラが使用不能になってしまいました。（結露が原因だったと思います）その時ビデオ同好会会員でもある渡辺さんが参加されていて誘われ入会しました。



●私の簡単撮影方法

撮影の基本は好きな構図を選択しロング（周囲の状況がわかる全体映像）・ミドル（アップへの切り替えの中間映像）・アップ（強調映像）の組み合わせです。また、できる限りブレの少ない映像撮影を心掛けます。

最近のカメラには手ぶれ補正機能が付いていますが、原則として三脚を使います。成鋼馬の様なスピード感のある動画を撮るときは手持ちです。

近くは大和郡山お城まつり、全国金魚すくい選手権大会等のイベントをはじめ四季折々のお寺や公園の風景の移り変わり等の撮影、さっぽろ雪まつり、富士山、美ヶ原高原等の国内の絶景を求めて旅し、加えて

ニュージーランド、トルコ等の海外撮影旅行を楽しみました。



●ビデオ作品の制作

撮影した映像の中から好みのカットを選択一つなぎ合わせて一タイトル文字入力→ナレーション挿入（当初は自分の声でしたが、今は AI ソフトの音声使用）→BGM を選択し挿入すれば作品が完成します。

これまで数多くのビデオ作品を制作しましたが、中でも私の一大転機の「畑じまい」が印象深い作品です。

●人生の一大転機

最後に残った 450 坪程の田地で稲作をしていました。維持管理のみの休耕田の時代を経て、定年退職後は畑として一部を自家用に旬の野菜を栽培してきました。ビデオ同好会メンバーのご家族を招いたサツマイモ掘りは今でも思い出します。

しかし昨年 2018 年 9 月に事故で胸椎圧迫骨折をしてしまいました。熟慮の末、畑じまいを決断し最終的には太陽光発電所へ様変わりしましたが、今では大変懐かしい思い出です。前述の「畑じまい」の作品は同好会ホームページに載せました。



●ビデオ同好会への入会大歓迎

毎月第 2 日曜日に例会を開催しています。少しでもビデオに興味をお持ちの方、一緒に作品を創りつつまでも元気にハッピーライフを楽しみましょう。ご入会をお待ちしています。

申し込みは、社友会事務局へどうぞ。